

里海通信

能登町立小木小学校

令和4年6月17日

今年度も各学年で行っている海洋教育をご紹介していきたいと思ひます。海洋教育とは「海に関する学習」です。本校ではこの海洋教育を通して、小木の大切な資源である海そのものに興味・関心を高め、地域の良さや問題点に気づく学習を進めることで、今よりもっと小木の町に愛着をもてるようになることを目指しています。

本校の海洋教育は、①海に親しむ ②海を知る ③海を守る ④海を利用する の4つの視点で取り組んでいます。詳細につきましては以下をご覧ください。1～6年生までの6年間を通して、これらの学習を行い海洋教育への興味・関心を高めていきます。海洋教育は、低学年は生活科、中・高学年は総合的な学習の時間をつかって行います。また、高学年は「里海科」という教科となり、関連する教科と絡めながら学習を進めていきます。

I. 海洋教育について

A海に親しむ

- 海を体験しよう
- 漁師の仕事を体験しよう
- 海に関わる仕事を見学しよう
- 海に関わる活動を体験しよう

B海を知る

- 海の魚について調べよう
- 海の植物について調べよう
- 海の生き物の誕生を調べよう
- 海の生き物の関連について調べよう
- 海を通じた文化交流の歴史を調べよう
- 海流や潮の満ち干、海底の地形について調べよう

C海を守る

- 日本の水産業と海洋環境について調べよう
- 地球温暖化と海の変化について調べよう
- 海の変化と生き物の暮らしについて調べよう
- 人々の暮らしが海洋に及ぼす影響について調べよう

D海を利用する

- 日本の水産業について調べよう
- 日本の海運について調べよう
- 世界の海運について調べよう
- 世界の結びつきと海運の働きについて調べよう
- 日本の海洋でのエネルギー開発について調べよう

海に関する勉強

- 1年生 海にでかけよう
- 2年生 海の生き物を育てよう
- 3年生 川と海のつながりを知ろう
- 4年生 海の産業について調べよう
小木発信プロジェクト
- 5年生 海の環境問題について考えよう
海ごみ0大作戦
- 6年生 海に関わる仕事について知ろう
私の未来の職業プラン

各学年、学習テーマが決まっており、どの時間も海に関する体験的な活動を通して学びを深めていきます。子どもたちは、海洋教育をととても楽しみにしています。今年度も子どもたちにとって実りある楽しい授業ができるよう、教員も一丸となって進めていきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

5年生 里海科の学習



6年生 里海科の学習



里海遠足

釣り活動



説明を聞く姿勢が素晴らしい!

午前中は全校縦割りで「釣り活動」に取り組みました。釣りの楽しさは釣れることだけではなく、エサの付け方を工夫したり、投げるポイントを変えたりすることが大事です。今回はペア活動だったので、協力し合ってその楽しさを味わうことができたのではないかと思います。とはいえ、やっぱり1匹釣りたかったですよね。みんなで15匹の魚を釣りました。



磯観察

1～3年生は海洋ふれあいセンターで磯観察の学習をしました。1年生は海藻の色々な形を生かして絵を描きました。2、3年生はヤドカリやウミニナ(貝の仲間)、ゴリの仲間などを捕まえて観察しました。楽しみながら海の生き物を学習することができました。



イカの解剖



4、5年生は金沢大学の鈴木教授からイカについて教えてもらいました。イカに詳しい九十九っ子ですが、さすがに初めてのイカの解剖に興味津々でした。



乗船体験

6年生は船で九十九湾を周遊しました。里海研究所の浦田先生から説明をしてもらい、楽しく小木の海の様子や小木石について学習することができました。

